



公民館を訪ねてみよう

地域の住民が集い、講座や研修会で学び、さらに学びを通じて人とつながり、共に地域活動に取り組んでいく。「集まり・学び・つながる」場。それが公民館の持つ機能です。お住まいのお近くにある公民館に行って、まずは、趣味や関心のあることを見つけてみませんか？きっと楽しいことが見つかります。



相談したいときは？

各市町村には生涯学習・社会教育を所管する部署（生涯学習課、社会教育課など）が置かれています。青森市荒川には「青森県総合社会教育センター」があり、学びの機会に関する情報の提供や、様々な学びの機会を提供しています。学びや地域活動について相談したいことや知りたいことがあれば、お気軽にお問い合わせしてみてください。



豊かな人生、賑やかな地域を創るために

動き出してみませんか？
皆さんの学びを広げます



青森県生涯学習審議会（第11期／任期：平成24年8月21日～平成26年8月20日）では、『学びと社会参加を通じた人財育成の方策について～「学びの種」を拾う～』をテーマに2年間にわたり、調査及び審議を重ねてきました。

本リーフレットは、その成果をもとに、県民の皆様へ、学びや学びを生かした活動に気軽に参加いただきたいと考え、作成したものです。

学びと活動へ一歩を踏み出すきっかけとなれば幸いです。

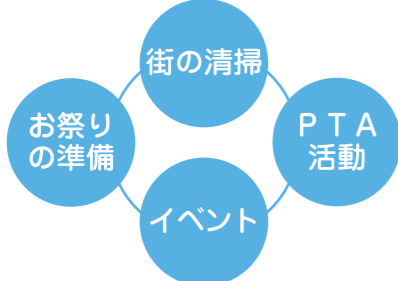
なお、本審議会の詳細な報告は、下記ホームページからダウンロードすることができます。

http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/aomorimanabi-e_shogai.html

地域のために身近な活動をしてみませんか？



「楽しい！」と思えることを、普段から何気なくしていませんか？地域の活動は、コミュニティの原点です。「もっと！」と思えば、それが「学びの種」です。



実践者の実例その1

青森県高等学校PTA連合会
<http://www2.ocn.ne.jp/~a-kopren/>



学校を核とした地域活動への参画

- ・まずは身近なPTA活動に参加を
- ・仲間ができればアイデアが生まれる
- ・子どもとともに親も成長する
- ・PTAには多様な活動と研修の機会がある



それぞれの思いを学びや活動という形で表現してみる

地域づくり、まちづくりの元になるのは、そこに住む人々がイキイキしていること。たくさんの「学びの種」から、自分に合った楽しい活動を選び、地域や子どもたちのために生かしてみませんか？

学びを生かし、つながりをつくり出してみませんか？



「何かしたい！」と思ったことはありませんか？お住まいの近くにも、さまざまな学びの場があります。学んだことは何かに役立てることができ、学びの機会は人との出会いをつくり出します。



学びの成果

実践に生かす

地域の活性化

実践者の実例その2

つるた街プロジェクト
<http://www.facebook/TsurutamachiProject>

SNS*1を利用した仲間との街づくり

- ・同じ考えを持つ人がいることへの気づきがあった
- ・県が実施した地域おこしのセミナーに参加した
- ・人と人とをつなぐ意識を持って取組む重要性を認識した
- ・「星に願いを～キャンドルナイト in 津軽富士見湖」などを実施



*1:ソーシャルネットワーキングサービスの略。ツイッターやフェイスブックなどインターネット上の交流を通して社会的ネットワーク(ソーシャル・ネットワーク)を構築するサービスのこと。

豊かな人生を送りませんか？



学びの目的は人それぞれです。当然、ゴールもまたさまざまです。同じ目的を持っていれば、同じ方向を向いて進むことができ、お互いを高め合う効果が期待できます。プロや専門家との出会いは、目的への到達を早め、次へ向かうアドバイスを得ることができます。

生涯学習ってムズカシイもの??

社会参加活動から学ぶ意欲を得る

まずは活動してみる。社会参加と構えずに、自分の趣味を高めたり、どこかのグループ活動に参加してみる。そこで「もっと学びたい」「目指す姿に近づきたい」という意欲が湧いたら、「学びの種」が芽吹いたということでは？



賑やかな地域を創造してみませんか？



実践を継続しつつ、機会を得て学ぶことは、その実践の活性化につながります。学びの中には、これまでとは違うアイデアが隠れているかもしれません。活動実践と新たな学びにより、賑やかな地域を皆さんの手で創造していきましょう。

知りたいこと やりたいこと

仲間づくり

プロや専門家との出会い

実践者の実例その3

下北アグリサポーターズクラブ
<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenmin/sh-nosui/agrisupporter.html>

農業のプロが教える家庭菜園

- ・知りたい希望と伝えたい企画がマッチした
- ・植え、育て、収穫する喜びは次を目指すきっかけとなる
- ・人を知る、人脈を広げることが大事
- ・「リアル農業」体験で栽培や収穫の楽しみと農家の大変さを実感



活動実践

+

新たな学び

||

活動が広がる

実践者の実例その4

須恵器の里かっちゃんの会
<http://www.applenet.jp/home/08001102/seihoku/suekinosato.html>

農家が仕掛ける「民泊」

- ・「ふるさとの味」の商品化と販売の実践
- ・県が実施したVicウーマン*2に参加し、学びの機会を得た
- ・「かっちゃんの会」の活動と並行して「民泊」も実践することに
- ・学びが活動の意欲を高め、新たな実践へと広がる



*2: 農山漁村女性が魅力ある農山漁村づくりを進めていくために、青森県が農山漁村女性リーダーを認定する制度。